



長野高校

1 学年

SGH 通信

有 隣

緑のファイルにまとめましょう

第 2 号

2016 年 4 月 22 日 (金)

1 各クラスの SGH 係 (2 名) から、学年正・副係長が決定しました

クラス	氏名		クラス	氏名	
1			5		学年正係長
1			5		
2			6		
2			6		学年副
3			7		
3		学年副	7		
4		学年副			
4		学年副			

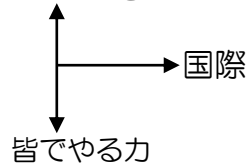
学年正係長になった 君より

この度、1 学年の SGH 係長を務めさせて頂くことになりました、1 年 5 組の です。皆さんと一緒に長野高校の SGH 活動を盛り上げていこうと思います。係一同、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

2 4 月 16 日 (土) におこなわれたグループワークの用紙が各クラスの廊下に貼り出されています。SGH 担当 (大石) の主観で「高校時代に身につけたい力」を紹介します。

1 組 力のまとめ方に感心!!

1 人でできる力



2 組 ユニークな力がいっぱい!

- ・甘栗を上手にむく力
- ・いちいち怒らない
- ・あくびを止める力
- ・御飯を早く食べる力

3 組 きれいにまとまっています♪

- ・コミュニケーション系
- ・学力系
- ・生活系
- ・メンタル系

4 組 発信するだけがコミュニケーション力ではないのだと考えさせられました

- ・SGH 力 (コミュカ) の中に相手の意見を真剣に聴く

5 組 付箋がいっぱい! 盛り上がったんだろぅなぁ

- ・色々なことを信じすぎない力
- ・勝手に決めつけない
- ・良いところを見つける力

6 組 青春系ありました!

- ・自分が楽しいと思うことをサイコーに楽しむ力
- ・たくさん笑う力
- ・楽しむときには思いっきり楽しむ!

7組 うんうん、なるほど、考えさせられました

・自分と異なるものの違いを楽しむ力 ・豊かな感情 ・度胸 ・人の力だけに頼らない力

駅伝大会の前には取り外しますので、色々なクラスの様子などを見てみて下さい。

～4月16日（土）SGH活動に関するレポート用紙より抜粋～

・将来多くの職業がAIに取って代わられたり、グローバル化によって格差が拡大したりしていて、社会が大きく変わっているということが分かった。

・何かの問題について、1つの視点から見るのではなく、様々な角度から見て解決する必要がある。

・これまでのように決められたことをただ漠然とおこなうのではなく、自ら課題を見出し、そこから互いに解決策を模索しなければならない。

・『新しい枠』を創るためには、世界の1人1人がしっかりと自分の考えを持つことが大事だと思う。僕はこの“自分の考え”をしっかりと持てるように、SGH活動では様々な場所に行き、様々な人と話をしてみたい。

・ブレインストーミングというのを初めておこないましたが、「他人の意見に便乗する」「結論を出さない」「奇抜なアイデアこそ受け入れる」という正しい方法を聞いて、衝撃を受けました。

・高校生になって、正直、勉強の時間がとても多くなり、体力・メンタルの面で非常にキツクってきていて、そこが不安に覚えていたのですが、このSGHの活動で仲間と支え合いながら、積極的に物事について考えていければ良いと思います。

・英語ディベートが自分にできるのか不安です。

・自分は人前で話すのが苦手だし、上手にプレゼンできるか、相手にしっかり内容が伝わるかなどが不安です。でも英語力を徐々に身につけていきたいです。

・違いを感じ、認めるだけでなく、さらに解決策を模索するために発信していくことが大事だと本に書いてあったので、SGH活動を通して効果的に発信する力を養いたい。長野高校を選んだ理由の1つがSGH指定校だということだったので、今からとても楽しみ。

・色々な活動があり、自分でそれらができるのか不安です。楽しい活動もあるので、自分から積極的に活動に参加し、世界に関心を持って生きたいです。

・自分の意見や立場を明確にし、自信を持って言うことがディベートでは大切になってくる。まずはそこに向けて、積極的に会話をしてみたり、調べ物をしてみたりということをしていきたい。

・正直「グローバル」と言われても、どこか漠然としていて、すごく遠いものこのように感じている。でも、何もしなければもっと遠い存在になってしまうと思う。つまり、自分の元に近づけるのではなく、近づいていかなければいけないということ。だから、自分から近づいていく積極的な行動を養いたいと思う。

・自立した人間になることが私の目標でもあるので、SGHの活動を頑張っていきたい。